

平成23年度当初予算 施策別概要

225 水産物を安定的に供給できる希望ある水産業の実現

(主担当部：農水商工部)

- | | | |
|-------|----------------------|---------|
| 22501 | 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保 | (農水商工部) |
| 22502 | 経営力のある漁協・漁業経営体の確立・育成 | (農水商工部) |
| 22503 | 水産生産基盤の整備 | (農水商工部) |
| 22504 | 水産業を支える技術開発の推進 | (農水商工部) |

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 安全で安心な水産物の提供を安定的に受けている

< 現状と課題 >

- ・ 三重県の水産業・漁村をとりまく情勢は、高齢化や魚価の低迷、生産コストの増大など厳しさを増す中、さらなる経営体数の減少が予測されており、「安全で安心な水産物を安定的に供給する」という水産業・漁村の本来の機能が低下することが懸念されます。
- ・ 水産業・漁村は、水域環境の保全、交流の場の形成、食に関する地域文化の提供といった多面的機能を有しており、これらの機能の低下も懸念されます。
- ・ 漁業者自らが経営力をもち、高い付加価値を生み出す産業をめざすことで、消費者の視点に立った水産物の安定的な提供を実現していくと同時に、地域資源等を活用した新しい産業の創出や移住・交流の促進、住民が安心して快適に生活できる環境整備に取り組み、漁村における地域活力の向上をはかっていくことが喫緊の課題となっています。
- ・ 資源管理や環境浄化型の漁業への取組や海面および内水面において高い生産性と生物多様性が両立する環境づくりを県民と協働して進め、多面的機能の維持向上に取り組んでいくことが求められています。

< 平成23年度の取組方向 >

県民に安全で安心な水産物を安定的に供給するため、漁業者の自主的な資源管理への支援や漁業許可制度などの的確な運用による水面の秩序維持に取り組むとともに、海面および内水面において種苗の生産・放流などの積極的な資源の維持増大に取り組みます。

水産業・漁村の活性化をはかるため、地域資源を活用した新たな養殖技術の開発、養殖水産物の付加価値向上、地域内流通のしくみづくりなどを進めます。

漁協の機能強化をはかるため、県1漁協の構築を促進するとともに、漁業の担い手の確保や経営力のある漁業経営体を育成するため、6次産業化による新たな需要の開拓等を支援します。

荒天時にも安心して使用できる漁港の整備や県民の生命と財産を守るための海岸保全施設の整備を進めるとともに、海面および内水面における水産資源の生育環境を保全・創造するための魚礁の整備や漁場環境の保全を進めます。

水産物の産地間競争力の強化、安全・安心の確保、生産活動の持続性・安定性・効率性の向上、環境創造型漁業の推進等をはかるための技術開発を推進します。

<主な事業>

持続的な水産物供給体制構築事業

【基本事業名：22501 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費)

予算額：(22) 4,616千円 (23) 9,900千円

事業概要：資源管理型漁業や環境配慮型養殖業などを促進するとともに、地域が主体となった安全・安心への取組や持続的な水産物の供給体制の構築を進めます。(黒ノリの優良品種の開発、養殖魚へのGAPの導入促進等)

東紀州地域の水産業活性化総合対策事業

【基本事業名：22501 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費)

予算額：(22) 4,621千円 (23) 14,800千円

事業概要：東紀州地域の基幹産業の一つである水産業の活性化をはかるため、新魚種導入など養殖業の経営安定につながる取組や水産物の付加価値向上、特産品の創出を進めます。(ハギ類の養殖技術開発、マハタの品質向上等)

みえの真珠養殖振興支援事業

【基本事業名：22501 水産資源の持続的利用と安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費)

予算額：(22) 50,152千円 (23) 224,216千円

事業概要：真珠養殖業の振興をはかるため、事業者等で構成する協議会が実施する流通販売対策、漁場環境改善などの取組に対し支援します。(取組への助成)

外湾地区合併漁協早期自立支援事業

【基本事業名：22502 経営力のある漁協・漁業経営体の確立・育成】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 2水産業協同組合指導費)

予算額：(22) 163,375千円 (23) 91,507千円

事業概要：三重外湾漁業協同組合が、漁業者の生産基盤を支えるという本来的な役割を十分に発揮し、漁業・漁村の活性化に貢献できるよう、その経営基盤を早期に確立することを目的に支援を行います。(利子補給事業、漁業生産基盤施設整備事業)

水域環境保全創造事業【基本事業名：22503 水産生産基盤の整備】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費)

予算額：(22) 662,498千円 (23) 486,010千円

事業概要：沿岸海域において悪化する生産力・水質浄化能力の回復や富栄養化した底質の改善をはかるため、干潟・藻場の造成・再生や底泥の浚渫を行います。

水産技術クラスター構築による水産物高付加価値化促進事業

【基本事業名：22504 水産業を支える技術開発の推進】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費)

予算額：(22) 4,000千円 (23) 6,000千円

事業概要：水産研究所が生産者、加工流通業者、大学等の研究機関と連携し、先端的な取組や情報を共有することで、水産物の加工・流通への新技術の導入や低未利用資源の新たな活用法の発掘などを促進します。（高付加価値化が生み出される環境の整備）